

白子中学校通信

TEL 386-0336
FAX 388-0340

進路説明会



十一月十三日(金)に、第二

回進路説明会が三年生と保護者を対象に行われました。今回は、コロナウイルス感染防止の観点から、保護者のみ体育館に入り、三年生はそれぞれの教室でリモートにより説明を受けました。私立高等学校入学試験・県立高等学校入学希望者選抜(検)校を決めていきます。

就職について説明されました。十二月十六日からの三者懇談において、それぞれの進路希望調査をもとに、私立や国立、そして県立前期選抜受験(検)校を決めていきます。三年生の皆さんは、家族や担任とよく相談し、最後は自分の意志で最適な進路先を決めてほしいと思います。

吹奏楽部演奏会

白子中学校吹奏楽部「奏でる秋の演奏会」心も音も一つに」が十一月十四日(土)体育館で開催されました。今年は、コロナウイルスの影響で、夏のコンクールの開催や、文化祭での保護者への発



表ができなかったことから、今回の演奏会を吹奏楽部が企画しました。会場には、沢山の保護者や卒業生、教員が集まり、吹奏楽部の演奏を堪能することができました。

いろいろな楽曲が演奏され、中には、「ミッシェル・インポッシブル、ベートーヴェン・ポップス・シンフォニー、嵐メドレー」などが演奏され会場は大いに盛り上がりました。そして、アンコールは、十一年間も白子中吹奏楽部で演奏し続けられてきた「ルパン三世のテーマ」で締めくくられました。とても美しく楽しい、迫力のある演奏でした。

人権教育研究発表

三重県教育委員会からの委託を受け、白子中学校の小学校3校と幼稚園2園とともに二年間に渡り連携を深め研究を進めてきた「人権教育総合推進地域事業」の研究発表が十一月十八日に、白子中学校及び校区の各小学校で開催されました。



世界各国では、いろいろな人権に関する課題が大きな社会問題となつていますが、日本においても新型コロナウイルス感染症に係る誹謗中傷など、多くの人権課題が発生しており、この校区においてもいろいろな人権に関する課題があります。そこで、生徒の皆さん自らが地域の人たちと共に、これら人権課題に気づき



行動することで、皆さんが豊かな人生を切り拓き、社会で生き抜く力をも身につけることができるよう研究を進めてきました。

当日は、市内を初め県内各地から百人以上の教員が集まり、感染防止対策をしながら白子中校区の発表を参観しました。参観者からは多くのご意見をいただくことができ、校区の人権教育を推進するための研究ができました。

人権フォーラム

十二月一日(火)白子中学校区の人権フォーラムが桜島小学校で開催されました。テーマは「安心して自分の思いを伝えあえる集団を目指して」です。校区の小学校三校の6年生とグループ別に話し合いが持たれ、安心できる集団を目指して活発な意見交換がなされました。当日の内容は始業式で発表される予定です。

白子中学校のめざす学校像は、「全ての子どもたちの居場所となれる安心できる学校」です。そんな誇り高き学校を、みなさんの力を合わせてつくりましょう。

表彰伝達式

二学期を中心に活躍した皆さんに送る表彰伝達式が開催されました。例年、体育館での全校集会の場で行うのですが、今回は、それぞれに優秀な成績を残した、部活動の代表者や、いろいろな分野で活躍した個人



に被服室で伝達しました。その様子をリモートで各教室に配信しました。代表で表彰を受けた人たちの他にも多くの人が、いろいろな分野で活躍しました。詳しくは「飛躍」で紹介します。

命の出前授業

十一月三十日(月)白子ウイメンズホスピタルの北野裕子ドクターから、二年生を対象に性や命に関する話を聞きました。女性の体や受精について、また、性感染症や避妊の必要性についても学びました。大人の体に近づいていく二年生にとって、とても大切な出前授業でした。



感染リスクが高まる「5つの場面」

冬が近づき、気温の低下や空気の乾燥による更なる新型コロナウイルス感染の拡大が懸念されます。そこで、生徒の皆さんは、感染のリスクが高まる「5つの場面」を避けるよう学級で説明を受けました。

- ① 飲食を伴う懇親会等
- ② 大人数や長時間におよぶ飲食
- ③ マスクなしでの会話
- ④ 狭い空間での共同生活
- ⑤ 居場所の切り替わり

説明を受けたそれぞれの場面について、生徒の皆さんは家族にも啓発してください。家庭とも連携して、感染リスクを下げるようにしていきます。